

8月保健だより

令和2年7月31日発行
社会福祉法人 青梅みどり福祉会
かすみ保育園



「夏に発症しやすい感染症について」

夏に流行する主な病気に、プール熱、ヘルパンギーナ、手足口病などがあります。

- 高熱が出る
- 目の充血、痛みがある
- のどが赤くはれ痛みが
- 体に発疹が出る

これらの特徴があり、いつもと様子が違うときは、必ず受診し、医師の診断を仰ぎましょう。
登園の際には『登園許可書』の提出をお願いします。



8月の予定

- 4日（火）身体測定
- 5日（水）乳児検診



「8月7日は鼻の日」

①呼吸をする＝鼻から入った空気から細菌やごみやほこりを取り除きほどよく暖めたり湿らせたりして肺に空気が送り込まれます。

②匂いをかぐ＝空気と一緒に吸い込まれた「匂いの粒」が匂いを感じ取る部分につくと、その情報が脳に伝えられ匂いを感じます。

匂いを感じ取る鼻の粘膜を刺激しない為にも鼻を強く刺激したりせず、鼻をかむときは片方ずつ静かにかむようにしましょう。

「虫による皮膚トラブルに注意」



蚊に刺された場合は、刺された部位を水道水でよく洗い流し、濡らしたタオルなどで冷やして、虫刺され薬を塗ります。ハチ・アブ・ドクガの場合は、毒毛や毒針を毛抜きや粘着テープなどで抜き取り、水道水で洗い流し、濡らしたタオルで冷やしながらか病院へ受診してください。虫に刺されたところを掻き壊すと、殺菌が傷に入り込み「とびひ」になる可能性がありますので注意してください。（薄手の長袖・長ズボンを持参してください）

「7月の報告」

7月の感染症は、溶連菌感染症の報告がありました。

手足口病・ヘルパンギーナの発症は症状回復後、便の中にウイルスが排出されています。

【登園後7日間はシャワー対応になります】